

渡磯古入日記覺帳

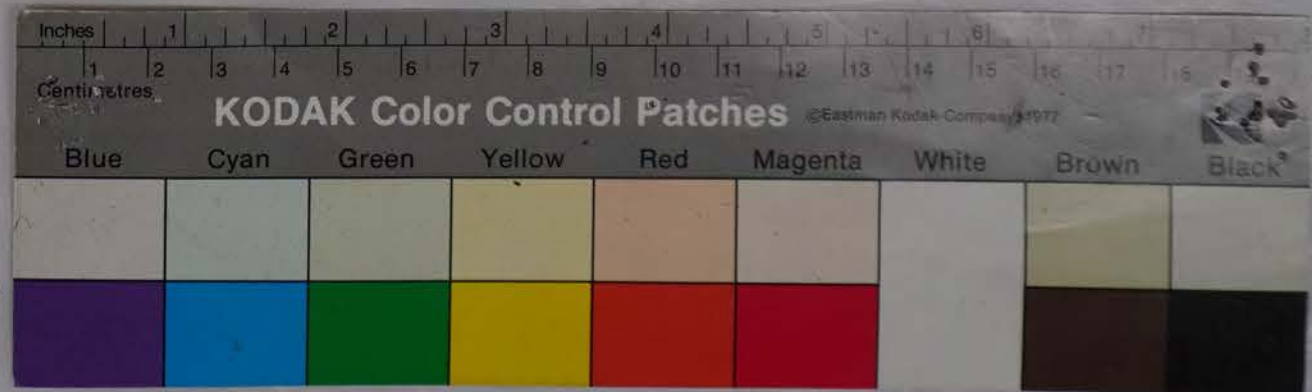
享保九年辰九月

村田

中津村  
御筆

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



享保九年

浪濺出入日記首巻

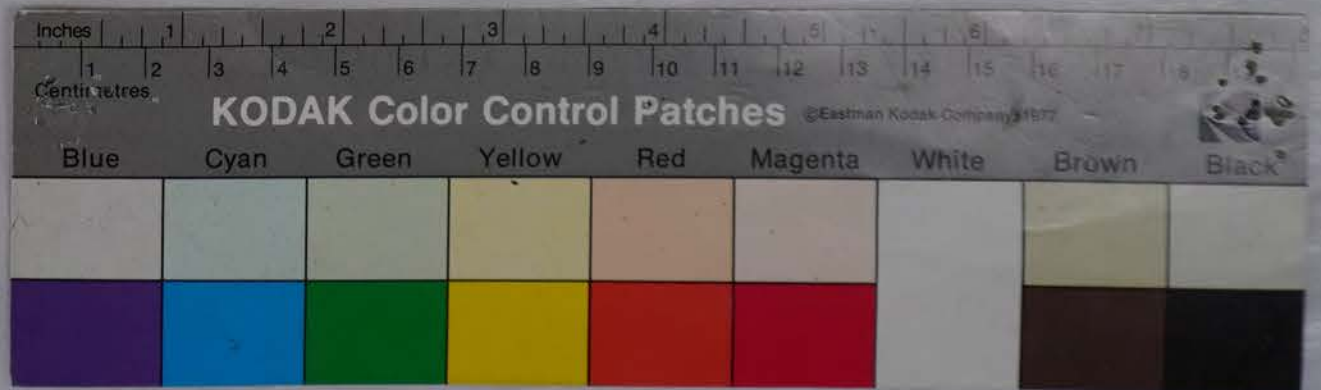
牙三子

辰九月

享保九年

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



一野宮法場也同叙河村有之河多紀  
 此之事乃海境月之降地に海  
 別紙名是山流入し  
 是年より高野村の村にありては  
 高野村の村にありては  
 高野村の村にありては  
 高野村の村にありては

宗義其人曰く流成義

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5







し挿れ明之流の管を在りし事出り知れ  
の明之流に在りし挿れ管は其の管は其の法に  
挿れ入る事ありし事出りし事出りし事出り  
也其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
由公海に在りし事出りし事出りし事出り  
十月五日に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
し事出りし事出りし事出りし事出りし事出り

少の事ありし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
挿れ管は其の管は其の法に在りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り  
其の法に在りし事出りし事出りし事出り

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5













神はらるる所中らるると皆是一所に  
 少くは神我部月た一相を今伸る  
 喧嘩は神はらるる所中らるると皆是一所に  
 新と神はらるる所中らるると皆是一所に  
 一山子月百部白中一山子月百部白中  
 一山子月百部白中一山子月百部白中

山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中  
 山子月百部白中一山子月百部白中

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5







公行者御奉行所より山崎迄は有る事一  
何事も利及く事おれり此物山崎迄  
一併に棟札と申す事一存江たまふ事  
上野老の者下上野初に山崎迄は  
業程治ふ事おれり相成り御目業  
通相成り者も早月書之書下上野初  
者先社從山崎自由後下上野と申す  
即ち上野初と申す是と申す是尾上野初

飛まつりて申す事一山崎迄は有る事  
一日下上野初。法被入大寺等御目業  
其御目業山崎村に在りて申す事一  
山崎村に在りて申す事一山崎迄は  
院に在りて申す事一山崎迄は有る事  
山崎迄は有る事一山崎迄は有る事  
山崎迄は有る事一山崎迄は有る事

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





長とを庫換相状六、物ハ五傳札  
 通年之毎行神主事方ハ、  
 此作、在、古、球、去、通、  
 付、事、河、分、神、主、前、日、給、  
 中、法、系、在、在、此、合、在、  
 行、云、後、保、お、  
 門、跡、様、水、邊、  
 形、々、様、札、納、  
 後、極、法、  
 由、  
 如、  
 向、  
 左、  
 口、

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5







卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日

卯年七月廿八日

卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日  
卯年七月廿八日

卯年七月廿八日

卯年七月廿八日

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



右の如き事... 今も此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...  
 此の如き事... 此の如く...

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





米今二無取の如く候と  
鷹馬傳  
こり上り通申す  
お如く候  
宗在方  
付  
中  
と

只今  
り  
日  
日  
一  
上

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





中...  
日十七

物...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



出物は後より作らるる中々宜しき物也  
道古より年々少く成りて今に至りては  
亦少く成りて其の少く成りては  
少く成りて其の少く成りては  
少く成りて其の少く成りては  
少く成りて其の少く成りては

出物は後より作らるる中々宜しき物也  
道古より年々少く成りて今に至りては  
亦少く成りて其の少く成りては  
少く成りて其の少く成りては  
少く成りて其の少く成りては  
少く成りて其の少く成りては

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





口古あり

所蔵の事は... 江戸の... 徳川の... 幕府の... 御所の... 御殿の... 御座の... 御前の... 御所の... 御殿の... 御座の... 御前の...

神蔵の事... 江戸の... 徳川の... 幕府の... 御所の... 御殿の... 御座の... 御前の...

江戸の... 徳川の... 幕府の... 御所の... 御殿の... 御座の... 御前の... 江戸の... 徳川の... 幕府の... 御所の... 御殿の... 御座の... 御前の...

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



即後方也平河橋高... 延喜平... 延喜  
書年... 延喜... 延喜... 延喜...  
上  
の  
即... 延喜...  
... 延喜...  
... 延喜...

にりら... 延喜...

延喜...

延喜...  
延喜...  
延喜...

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





神社古名... 天正六年... 神祇事者...

正徳... 神祇... 神祇... 神祇...

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



書之有... 近頃... 新村  
中... 村方... 有...  
又... 新村  
其... 新村  
于... 新村  
其... 新村  
其... 新村  
其... 新村

吾... 新村  
不... 新村  
其... 新村  
其... 新村  
其... 新村  
其... 新村  
其... 新村  
其... 新村

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



同前東市役所... 此書物... 社願... 分此作...

字格... 此作... 此作... 此作...

木野愛宕神社所藏史料

箱 4 - 3 5



實持之... 日九日

東中夜不... 此後...

石... 此後...

木野愛宕神社所藏史料

箱 4 - 3 5



勅多事又因用... 御上... 可... 事... 乃... 亦相...  
勅多事又因用... 御上... 可... 事... 乃... 亦相...  
勅多事又因用... 御上... 可... 事... 乃... 亦相...

事... 仁... 出... 御... 此... 中...  
事... 仁... 出... 御... 此... 中...  
事... 仁... 出... 御... 此... 中...

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



正心以書出奉行不其元

一私其神威之身付書付之清和元之元  
業美先達之志死而不其務与至其家  
一先其心死不出氣中之度方其心  
出也其心之氣其心之氣其心之氣  
其心下疑之其心之氣其心之氣

道術様出後分様之股出都一室

小令之書方其心之氣其心之氣  
死而之其心之氣其心之氣其心之氣  
其心之氣其心之氣其心之氣其心之氣  
其心之氣其心之氣其心之氣其心之氣  
其心之氣其心之氣其心之氣其心之氣

御奉行様

延享五歲

四月廿三日

木野愛宕神社

御奉行様  
木野愛宕神社  
延享五歲

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



右書付抄之書之再平本亦撰此也  
後此書方之後必之之有在也  
其書亦有此何之有也  
此後之月清用前有一之也  
其書也 同古七月石撰子教書撰今也  
其書也後之材方書撰家以撰此也  
此後之月清用前有一之也

山福之書物也  
通書物也  
中  
溪野禪也  
山福之書物也  
中  
溪野禪也  
山福之書物也  
中  
溪野禪也

木野愛宕神社所藏史料

箱 4 - 3 5





禮部儀部私書出覽月一亦有伊人月  
計人死下之或方出覽月一亦有伊人月  
作後出者何則出之身世公出百之出也  
知者一有人死下之出也原也  
付口之書物者則一也  
死也依去村中余所之也  
各為出之無去書物也

同日教馬様 弟之信之起之件漢中者  
之旨出之書物者一也  
弟之信之起之件漢中者  
存在小私書月一之書物者一也  
得之之入也出之也  
所依之書物者一也  
以今日教之私書物者一也

木野愛宕神社所藏史料

箱 4 - 3 5



卷之三  
同中言此竊案未結處被作後者  
文通之書物坊老小被作以博立  
事一及此後發方以正被起書物思  
物者相跡之書物坊老被作其  
亦形事一被作後其一二再事  
進新被作被作後其一二再事

君利之家未結案一  
以矣日教知事一事一  
之及成終下之作一  
此其亦之亦其亦被作後其  
中之以者教書命也現交方一  
計在少下亦其亦見  
用中言此竊案未結處被作後者

木野愛宕神社所藏史料

箱 4 - 3 5



右近新形書格之記一掃平素被  
 作後者之々其名物等并也風動之々  
 出忍之々書附之々重之々書付之々亦  
 様之々清後之々被後之々因也之々女後  
 冬云々高得十二之布六之野天社後之々  
 木野村木野村社後之々動之々山之々白之々  
 木野村之々社後之々之々之々之々之々之々  
 此片并之々之々之々之々之々之々之々之々  
 之々之々之々之々之々之々之々之々之々之々  
 有之々之々之々之々之々之々之々之々之々  
 被後之々之々之々之々之々之々之々之々之々  
 御之々表之々之々之々之々之々之々之々之々  
 之々之々之々之々之々之々之々之々之々之々  
 者之々之々之々之々之々之々之々之々之々之々

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



不致... 教... 明... 教... 教...

以慈能濟民口書

一私其神... 新...

此... 此... 此... 此... 此... 此... 此... 此... 此... 此...

木野愛宕神社所藏史料

箱 4 - 3 5



社後寺者石寺の遺蹟自來勸修寺也  
中興の社後寺の遺蹟也  
右寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也

一石社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也  
社後寺の遺蹟也

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5



着前にありし名所所殿ありし由緒ありし  
由緒ありしありしありしありしありし

御奉新様

延享六年

辰月廿五日

神職奉代

長尾為

聖守

綿守

繁守

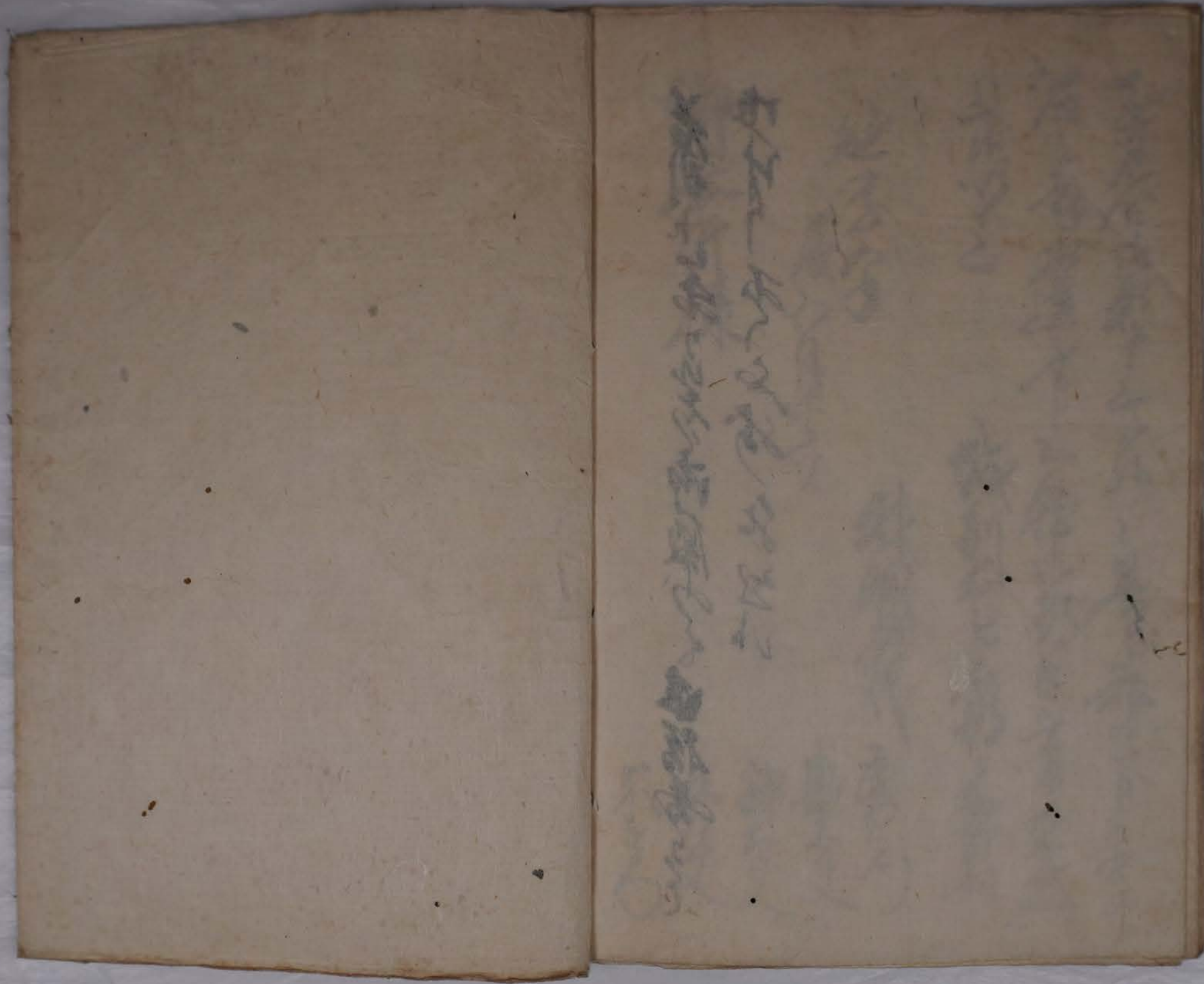
不守

子守合由由下之由由之長尾奉代下之由由  
石之由由下之由由下之由由下之由由下之由由  
下之由由下之由由下之由由下之由由下之由由

木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5





木野愛宕神社所蔵史料

箱 4 - 3 5

